

2022 年度定期総会議事録

コロナもインフルエンザ並みの感染力に落ちたか。やっと校友会の活動も落ち着きを取り戻し、2022 年度は、計画された事業もつつがなく終了することが出来た。パンフルート演奏会のように、他期校友会に参加を呼びかける事業を展開することが出来たのも成果といえるだろう。毎年退会者が複数名出て先行きが危ぶまれていたが、一名に止まり一息入れることが出来た。次年度も会員の積極的な参加に期待したい。以下、議事次第に則り総会の討議内容を報告する。

1. 藤枝副会長による開会宣言と司会の選出：安達さんを選出。
2. 司会により出席者の確認があり、2022 年度会員数 36 名、出席者 32 名で出席者のみで会は成立したとの報告があった。尚、新年度会員数は、1 名の退会者があり 35 名。
3. 本年度の本間会長より、会員の会運営への協力に対する感謝と本総会での忌憚のない討議を願う旨の挨拶があった。ついで、安達さんの司会で各議案を討議した。
4. 第 1 号議案：事業報告、報告者・原田副会長
各事業について簡潔な内容と評価が報告され、拍手で承認された。
5. 第 2 号議案：決算報告、報告者・武田会計担当、会計監査報告者・田中監査役
武田会計担当から 2022 年度の収支の報告と 3 月 7 日に実施された田中、三輪監査役による会計監査報告の内容が報告された。記載の通りとの報告を拍手で承認。
6. 第 3 号議案：新年度役員を選出
立候補者無く、本間会長から準備された内容が提起され挙手で承認。(詳細略)
7. 新会長・本間進から理事会を代表して決意表明と協力要請があった。
8. 第 4 号議案：新年度監事の委嘱
本間新会長より田中幸広、三輪幸子の両名に委嘱したい旨の要請があり拍手で承認。
9. 第 5 号議案：新年度事業計画：報告者・原田副会長。
原田企画担当副会長から、これまでの新旧理事会で討議された計画が発表された。これに対して、担当ブロックの時期と活動内容について異議が出るもブロックの意思を尊重して変更も可として全体を拍手で承認。
10. 第 6 号議案：新年度予算案
武田新会計担当より事業計画に則った計画が提起され異議無く拍手で承認。
11. 審議をおえ、議案書の案をとることを要請し、新井書記の締め挨拶で終了。

以上